

小田急電鉄×講談社 特別企画
講演会「尾木ママ本音トーク『こんなに変わる2020年の学校』」開催
—尾木直樹氏のサイン入り著書『取り残される日本の教育』付—
2018年4月14日(土) 小田急ホテルセンチュリー相模大野

小田急電鉄株式会社(本社:東京都新宿区 社長:星野 晃司)と株式会社講談社(本社:東京都文京区 社長:野間 省伸)は、2018年4月14日(土)に、教育評論家の尾木直樹氏の講演会を開催します。

小田急電鉄では、大人のための「学び」と「旅」を通じて小田急沿線の魅力を再発見できるさまざまなイベントを「小田急まなたび」としてお届けしています。今回は小田急電鉄と講談社の共同企画第2弾として、学校教育の大ギモンなどテレビでは言えない本当のことを著書「取り残される日本の教育」をもとに尾木直樹氏に語っていただきます。

- 1 講演会名 尾木ママ本音トーク「こんなに変わる2020年の学校」
- 2 開催日 2018年4月14日(土) 13:00~14:10
- 3 開催場所 小田急ホテルセンチュリー相模大野
住所:神奈川県相模原市南区相模大野3-8-1
- 4 定員 500名
- 5 参加費 (1)OPクレジットカード会員のお客さま 4,000円(税込)
(2)OPクレジットカード会員以外のお客さま 4,500円(税込)
※いずれも、著書『取り残される日本の教育』付(尾木ママのサイン入り)
- 6 申込期間 2018年2月26日(月)10時 ~ 4月4日(水)
- 7 申込方法 (1)「小田急まなたびオンライン」
(2)OPクレジットカード会員のお客さまのみ
・小田急まなたび受付ダイヤル
TEL0570-550-698「ダイヤル1」(自動音声・24時間受付)
必要事項を入力してください。(イベントコード:「180401」)
- 8 お問い合わせ 小田急まなたび受付ダイヤル TEL0570-550-698「ダイヤル2」
(9:00~18:00土休日除く)



【尾木直樹氏プロフィール】

滋賀県生まれ。早稲田大学卒業後、私立海城高校、東京都公立中学校教師として、22年間子どもを主役とした創造的な教育を展開、その後大学教員に転身して22年、合計44年間教壇に立つ。それらの成果は200冊を超える著書(監修含む)、DVD・ビデオソフト、映画類にまとめられている。

2004年に法政大学キャリアデザイン学部教授に就任。2012年4月法政大学教職課程センター長・教授。現在は定年退官。主宰する臨床教育研究所「虹」では、所長として現場に密着した調査・

研究に取り組んでいる。フジテレビ「ホンマでっか!?TV」、Eテレ「ウワサの保護者会」、フジテレビ「直撃LIVEグッディ!」等の多数の情報・バラエティ・教養番組やCMにも出演しており、「尾木ママ」の愛称で幼児からお年寄りまで親しまれ、全国各地への講演活動にも精力的に取り組んでいる。